

Campus Today



松本歯科大学

発行所 学校法人 松本歯科大学

長野県塩尻市広丘郷原1780

(0263) 52-3100

www.mdu.ac.jp

1部60円

日本歯科医学会 住友雅人会長が特別講演

日本歯科産業学会第37回総会・学術講演会 日本歯科理工学会中部地方会セミナーと共催

日本歯科産業学会第37回総会・学術講演会が7月30日（土）、31日（日）の両日、本学図書館学生ホールで開かれた。本学理工学講座の黒岩昭弘教授が大会長を務め、日本歯科理工学会中部地方会セミナーとのジョイント開催とし、「これからの歯科医療最前線」をメインテーマに、教育シンポジウムや一般講演、教育講演、特別講演などを行った。関係者が多数集まり、臨床や研究、開発に役立つ最新の情報に触れながら活発に意見交換した。

日本歯科産業学会は、歯科材料や機器の開発を担う業界の関係者と、歯科部盛り込んだプログラムとし、大会準備委員長は同講座の洞沢功子准教授が務めた。

今回は、本学で一昨年開催を予定したものの新型コロナウイルス感染拡大のため誌上開催となった第75回日本歯

科材料や機器の開発、歯科医療の向上に貢献しようと活動している。開会に当たって黒岩大会長は、「新型コロナウイルス感染が全国的に再び急拡大している状況下での開催に葛藤もあったが、皆さんに検査をしていただくため誌上開催となった第75回日本歯



講演する日本歯科医学会の住友会長

ことにした」と述べ、「明日の歯科診療に結びつく有意義な会にしてほしい」とあいさつした。

特別講演は、日本歯科医学会の住友雅人会長を招き、「日本歯科医学会の挑戦」と題してご講演いただいた。住友会長は日本歯科医学会の事業概要を説明し、高齢者人口がピークを迎える2040年問題をゴールに見据えた歯科イノベーションにシフトを明らかにした。開発テーマはオープンイノベーションとして誰もが利用できるように公表し、高齢者の健康寿命の延伸に貢献していく。また、口腔機能低下症などの新病名を定着させることがイノベーションにつながる。と述べ、臨学産官のコーディネートを紹介した。

また、これからの歯科界に必要なものとして、「多様な人材、国民からの評価、資金、ブレイクスルー、スピード、逆転の発想、新しい仕組み」の7項目を挙げ、「国家試験一辺倒の歯学



歯科再生医療をテーマにしたシンポジウム

誰かの力になれば嬉しく思います」(Green) 本学会の歯科界における立ち位置を確認し、歯科の展望について期待を抱かせる特別講演となった。

「歯科再生医療の最前線」をテーマにした教育シンポジウムにおいては、シンポジストのひとりとして本学学生化学講座の宇田川信之教授(歯学部)が「骨はダイナミックに躍動している」と題して講演した。

自身の研究グループが、世界に先駆けて破骨細胞の培養系を確立、それが1998年の破骨細胞分化因子RANKL(ランクル)の発見や骨代謝のメカニズムの解明につながり、現在の骨粗鬆症やがんの骨転移への創薬などに至った流れを、分子生物学的機序とともにわかりやすく紹介した。信州大学と連携して国内で初めて成功させた、顎骨増生が必要な患者の骨髄液と血液から培養した幹細胞を使った「歯科再生医療」についても解説した。

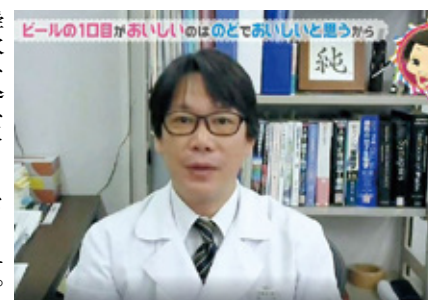
2日目の一般講演では、黒岩

生理学講座・北川純一教授 NHKの人気番組 「チョコちゃんに叱られる！」出演

NHKの人気番組「チョコちゃんに叱られる！」(7月29日(金)放送)に本学生理学講座の北川純一教授が出演した。

同番組は、5歳のチョコちゃんに叱られる素朴な疑問に対して専門家が解説するもので、その特異なキャラクターといま

考えたこともなかった疑問を明らかにすることで人気を博している。この日の疑問は「なんでビールの一口目はおいしいの？」で、のどの感覚について研究を続けている北川教授に出演依頼があり、インターネットを通して疑問に答えた。正解は「のどでおいしいと思うから」。



画面上でのど越しについて解説する北川教授

北川教授は最初に「さすがチョコちゃん、ビールのことまで知っているんだね！でも一口目をおいしく飲むのはあと15年待たないとダメだぞ！」とのセリフで登場し、ビールの一口目をおいしく感じる3つの要素について解説した。

1つ目は、喉にかかる圧力。「一口目のビールは泡で閉じ込められた炭酸が喉に溜まり、一瞬飲み込みにくくなります。このときに少し力を入れて飲み込むので、その反動で喉の粘膜同士が触れ合い、脳が快感を得るのです」と、のど越しの正体を明らかにした。

2つ目はアルコール。喉の渴きを感じているのが、喉の神経線維の中にある水線維で、喉

への水刺激の情報を水線維が脳に伝えることで、ヒトは喉が潤ったと感じる。北川教授は、喉へ炭酸水とビールが触れたときの水線維の反応を現したグラフを示し、「アルコールを含むビールのほうが、水線維の神経活動が活発になり、興奮状態が長続きます」と解説した。

3つ目は、炭酸のシユワシユワ感。喉の粘膜をチクチク刺激することで、脳が「おいしい」と感じるとコメントし、「このように、3つの要素で喉がおいしいと思っているから、ビールの一口目をおいしいと感じているのです」と締めくくった。

なぜ、ビールの一口目はおいしいのかを知らないでいると、チョコちゃんに「ボーっと生きてんじゃねーよ！」と叱られます。

今年の夏は大人も自由研究をしよう

内閣官房参与
松本歯科大学常務理事
特命教授
飯島 勲

今月号は『プレジデント』9月2日号「リーダーの掟 飯島勲」より、昆虫の独特かつ機能的構造が人間の未来に役立つことを紹介した記事を要約して紹介します。

安倍晋三元首相が亡くなられた。私も参与として近くで働いていたため、いろいろなことが思い出されてならない。世界平和統一家庭連合（旧統一教会）により家庭が破綻したことに起因する恨みという銃撃犯の背景が明らかになるにつれて、容疑者への同情論も高まるようである。私にとっては複雑な心境だ。

安倍元首相のご自宅に弔問に伺ったとき、ふと空を見上げて、今年の夏はなぜこんなことが起きるのか考えた。

今年の夏は何かこれまでと違うような気がする。異常に早く梅雨明けしたかと思えば、40度近い猛暑日が続く、その後はあ

売られているのは、コオロギ、タガメ、タランチュラ、イモムシ、サソリ、カブトムシなどを丸ごと素揚げしたものがメインだ。



昆虫食の自動販売機

私の故郷、長野では古くから昆虫食の文化がある。山間の集落では昆虫は貴重なたんばく源で、ハチノコ、ザザムシ、イナゴ、マユコなどは今でも大好物だ。

子供のころは、山を駆け回って自分で材料を調達したものだ。特に私は、スズメバチの幼虫であるハチノコが好きだ。昔はよくスズメバチの巣にハチノコを取りにいって、最近では瓶詰の高級食材になってしまっていて、なかなか口にするのができないのが寂しい。

ザザムシは天竜川の上流に生息しているカワゲラやトビケラの幼虫で、川の浅瀬の石をひっくり返すと見つかることができる。朝から一生懸命集めて、家を持って帰る甘露煮や佃煮にしても良かったのはよい思い出だ。

最近、私が生まれた伊那の伝統食を守ろうと、上伊那農業高校の生徒たちがザザムシの養殖に挑戦してふりかけを開発したというのがうれしい。たんばく質が豊富だから、栄養面を考えてもよい選択はずだ。マユコというのは養蚕の繭の中の蛹で、これも砂糖と醤油で煮ると美味しい。

昆虫は、食糧危機対策にも役立つのは間違いない。牛を飼育してたんばく質1キログラムを得るためには水約2万2000リットル、飼料10キロが必要なのに比べ、コオロギであれば水は約4リットル、飼料は約1・7キログラムで済む。エネルギー効率でいえば、昆虫は非常に優秀なのだ。

そして、昆虫が人類の未来に役立つのは食べ物としてだけではない。「バイオオミメティクス」という言葉を存じだろうか。日本語でいえば「生物模倣」という。昆虫のからだの特徴から、人間の生活に役立つ製品が数多く生み出されており、過去に開発されたバイオミメティクスを見るだけでも、ビジネスの参考になるイマジネーションが湧きそうなのばかりだ。参考までに、いくつかご紹介したい。

まずは蚊だ。蚊が刺してくる針にノコギリ状の非常に細い刃がついており、人間の痛点を感じながら皮膚に穴を開けることができる。この特徴を応用して、子供でも痛くない注射針が作られている。こうした身近にある事実から優れた製品を生み出す発想は、実に素晴らしい。

飛べるのだという。これをまねた反射防止フィルムや液晶パネルが作られている。例えば、このフィルムをスマートフォンに貼ると、光の反射をおさえ、見やすくなる。また、暗所の撮影で役に立つ高感度カメラの開発には、トンボやフナムシ、ハエトリグモなどがヒントになっているというのだから驚きだ。そのほかにもチョウの羽には水滴が付着しないという特徴を参考に、水やホコリを寄せつけないナノ構造のコーティング技術が開発されていたり、微細な毛を使って音波の方向を検知できるコオロギの特徴を参考に、特定の音だけを選んで認識できる指向性マイクが開発されている。

このように、身近なところにも生活を豊かにするビッグビジネスのチャンスは埋もれているのだ。大人になつてからも「自由研究」をしてみると、新たな発見があるかもしれない。

創立者の「視点」



大学誌編集主幹
特任教授
笠原 浩

8月15日には77回目の「終戦の日」を迎え、日本武道館で「全国戦没者追悼式」が行われた。この式典には必ず天皇皇后両陛下が出席され、先の大戦で犠牲となった人たちが約三百十万人を慰霊し、平和を祈念されている。

その一方で、同じ日に高市経済安全保障担当相と秋葉復興相の二人の閣僚が靖国神社を参拝した。こちらはただちに中国などからの非難を受けた。

靖国神社は大日本帝国の軍関係者の戦死・戦病死者などを英霊として祀るために設置された特別な神社（別格官幣社）で、国を守るために仆れた人びとを尊び、その霊を慰めることは当然である。

かつては天皇も年に何度も参拝されていた。ところが、1970年代後半から保守政権の「逆コース」的な政策が進められる中で、独善的な宮司によってA級戦犯の合祀という暴挙が行われた。

A級戦犯とは、開戦時の首相であった東条英機陸軍大将を始めとする当時の軍国主義の指導者たちで、敗戦後の国際法廷によつて戦争犯罪で死刑とされた人たちである。

戦勝国による一方的な断罪には納得がたいところもあり、わが国を窮地に追い詰め、挑発した米国などには罪はないのかと問いたい気持ちは筆者にもないわけではない。

しかしながら、東条らは断じて英霊ではない。東条は陸軍大臣として「戦陣訓」を公布して「潔く死ぬ」と兵士に捕虜とな

ることを禁じた。どこの国でも負傷などで戦闘力を失った場合に敵に降ることを恥とはしていないのに…。

そのために自死せざるを得なかった戦傷者がどれほどいたことか。全く武器弾薬が尽きたにも拘わらず自殺的な「バンザイ突撃」で「玉碎した」兵士も多かったに違いない。戦地で仆れた兵士の半数が実質的な餓死だったという悲惨な検証結果もある。

そうした無茶な戦争の責任者を神として一緒に祀ることは、彼らに殺されたとも言える兵士たちを冒瀆するものだと思う。これを知った昭和天皇が不快の念を抱かれ、以後の参拝をきっぱりと止められたのも当然である。もはや平和を祈る場としてふさわしくはなくなったのだから。

筆者は日本人として、とてつもない間違いをしたとしても、きちんと責任を取った人はそれなりに評価できると思っている。

例えば、終戦時の陸軍大臣阿南大将は立派に割腹した。元首相近衛公爵はお公家さんらしく服毒自殺した。特攻隊の発案者だった大西中将も割腹自殺した。それなのに、かつては尊敬していた東条大将が、いよいよ逮捕される寸前まで生きていて自殺にも失敗し、敵の手で縛り首

（絞首刑）にされるとは！

今年の夏も靖国神社には多くの参拝者が集まったようだが、先の大戦の戦没者の遺族が年老いて数少なくなる一方で、軍服姿でのパレードや軍歌を高唱する連中がいたらしい。

自民党内閣閣僚の参拝を批判する中国を牽制したいのだろうが、歴史を正しく学ぶ必要があるようだ。

九州歯科大学 木尾哲朗副学長が 「医療コミュニケーション」を講義



患者との会話のこつを伝える木尾先生

6月30日（木）、九州歯科大学副学長・歯学部部長の木尾哲朗先生をお迎えし、第3学年医療面接学の授業で「医療コミュニケーション」の講義をしていた。木尾先生は「医療コミュニケーション学」「歯科医療人育成学」「歯学教育学」に造詣が深く、多くの業績がある。はじめに、コミュニケーション

ンエラー（話を通じない理由）の解説をしていただき、続いて「伝えてみよう、聴いてみよう」と題したコミュニケーションゲームでは、スライドの画像について伝え役がそれを見ていない聴き役に説明をし、伝えること・聴くことの難しさを体験した。そして、大まかな構図から詳細な部分を説明すると聴き役が理

第1学年オープンセミナーIの発表会が7月22日（金）、8月19日（金）3時限にキャンパスイン101教室にて行われた。各学生は興味あるセミナーを選択して受講し、学生自身が実験を行ったり、文献、インターネット等により調べた結果を発表した。今回は、「ニューロサ

の多様性について報告、各社インスタントラーメンのカロリーと脂質の統計学的解析、目に見えない量子のとらえ方、製造やチタンインプラント、コミュニケーションツールとしての英語、仏教、日本神話、ギリシャ神話と西洋絵画の関連など、発表内容は多岐にわたった。

今年度は半導体の入手困難からコンピュータ配布が遅れたが、各グループはパワーポイントを用いて、調査結果を10分程度で発表し、質疑応答が繰り広

問題解決型学習として調査結果を発表

第1学年オープンセミナーI発表会

解しやすく、内容の大枠を捉え、内容を整理してから説明すると良いと話をされた。

次に、コミュニケーションの研究によつて、実際に歯科医療において患者とのコミュニケーションを確立することが、患者からの「医療情報の提供」が有意に増えることを紹介し、安全な歯科医療にとつても「患者満足度の高い会話」が重要であると強調された。

第3学年に加え、臨床実習中の5年生、臨床研修歯科医の数人も受講し、臨床を経験したことから、「医療情報の提供」が有意に増えることを紹介し、安全な歯科医療にとつても「患者満足度の高い会話」が重要であると強調された。

今回の講義により、コミュニケーション教育は各学年継続的に講義を行うことがより効果的で、質の高い教育を行えることを学ぶことができた。

（初診室 准教授 森啓）



調査結果を発表する学生

「終戦の日」に思ったこと

代後半から保守政権の「逆コース」的な政策が進められる中で、独善的な宮司によってA級戦犯の合祀という暴挙が行われた。

大正時代、終戦時の陸軍大臣阿南大将は立派に割腹した。元首相近衛公爵はお公家さんらしく服毒自殺した。特攻隊の発案者だった大西中将も割腹自殺した。それなのに、かつては尊敬していた東条大将が、いよいよ逮捕される寸前まで生きていて自殺にも失敗し、敵の手で縛り首にされるとは！

耳鼻いんこう科 舌下免疫療法

「舌下免疫療法」は、アレルギーの原因物質（アレルギー）を少しずつ体内に吸収させることで、アレルギー反応を弱めていく治療法です。アレルギー症状に対して根本的な体質改善を希望する方に強くお勧めいたします。ただし、治療期間が3、5年と、根気のいる治療になります。スギ花粉症とダニ（ハウスダスト）アレルギーに対して

① 医科受付にお電話していただき、「舌下免疫療法希望」の旨を告げて、予約をとっていただきます。その際に、以前にアレルギーの検査をしたことがありますかどうかをお伝えください。



服薬指導をする相馬科長

② 初診時、鼻の診察と治療の後、アレルギー検査のため採血をしていただきます（以前の検査結果をお持ちいただいた場合は必要ありません）。結果は1週間後にです。

③ 検査でスギまたはダニ（H D）の抗体が陽性であった場合は、治療が始まります。耳鼻いんこう科診察室で、初回の舌下錠を内服していただきます。その後、アレルギー検査のため採血をしていただきます（以前の検査結果をお持ちいただいた場合は必要ありません）。結果は1週間後にです。

④ その後はご自宅でも、毎日アレルギーが配合された治療薬を「舌の下」にしばらく含んでから飲み込んでいただきます。1か月に1回程度、耳鼻科を受診してお薬を処方してもらいます。治療が順調にすすみ問題がないようでしたら、長期投与も可能です。

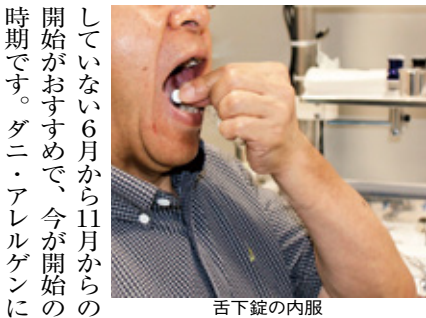
効果は、治療開始後初めてのスギ花粉飛散シーズンから期待できます。うれしいことに3、5年治療をすると、治療終了後も長期にわたり症状をおさえます。スギ花粉症に対する舌下免疫療法は、スギ花粉が飛散



講演する横山看護師

の治療薬があり、当院でもこの治療法を始めました。松本歯科大学に在学中の学生さんや大学に勤務している職員の方々は、時間的にも距離的にも薬に耳鼻いんこう科に通院することができません。この機会に舌下免疫療法を始めてみませんか。長年苦しめられている症状から、卒業できます。予約の日程はご希望に合わせてすることができます。初めて内服する時だけは、お時間がかかることをご了承ください。その後は副作用などがなければ、診察は短時間で終了いたします。診療の手順です。

⑤ その後はご自宅でも、毎日アレルギーが配合された治療薬を「舌の下」にしばらく含んでから飲み込んでいただきます。1か月に1回程度、耳鼻科を受診してお薬を処方してもらいます。治療が順調にすすみ問題がないようでしたら、長期投与も可能です。



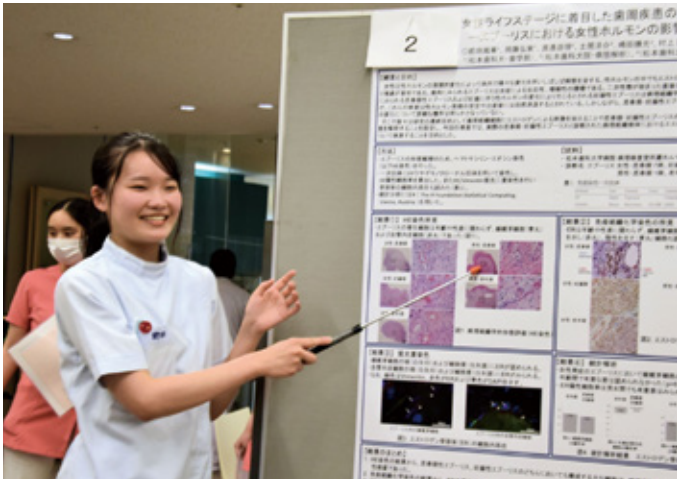
舌下錠の内服

効果は、治療開始後初めてのスギ花粉飛散シーズンから期待できます。うれしいことに3、5年治療をすると、治療終了後も長期にわたり症状をおさえます。スギ花粉症に対する舌下免疫療法は、スギ花粉が飛散

⑥ 効果は、治療開始後初めてのスギ花粉飛散シーズンから期待できます。うれしいことに3、5年治療をすると、治療終了後も長期にわたり症状をおさえます。スギ花粉症に対する舌下免疫療法は、スギ花粉が飛散

⑦ 効果は、治療開始後初めてのスギ花粉飛散シーズンから期待できます。うれしいことに3、5年治療をすると、治療終了後も長期にわたり症状をおさえます。スギ花粉症に対する舌下免疫療法は、スギ花粉が飛散

第93回松本歯科大学学会総会 第5学年・前田風華さんが最優秀発表賞



前田さんのポスター発表

大会に先立ち601教室にて松本歯科大学学会評議員会ならびに総会が行われ、庶務、集金、編集、会計の幹事長から報告があり、2022年度決算に続き、事業報告、年度予算、役員改選について審議がなされ承認された。2023年度の学会開催についても審議がなされ、第95回学会（総会）は2023年7月6日（木）、第96回学会（例会）は11月30日（木）に開催されることも決定した。

学会はポスター発表形式で行われ、歯学部、講座、病院診療科より8演題が発表され、午後5時30分より自由討論が開催された。第93回大会の最優秀発表賞

は、歯学部第5学年の前田風華さんによる「女性ライプステージに着目した歯周疾患の病態解明ーエプーリスにおける女性ホルモンの影響についてー」が選ばれた。思春期性および妊娠性エプーリスの病態の推移には女性ホルモンの濃度変化が大きく影響すること

は、歯学部第5学年の前田風華さんによる「女性ライプステージに着目した歯周疾患の病態解明ーエプーリスにおける女性ホルモンの影響についてー」が選ばれた。思春期性および妊娠性エプーリスの病態の推移には女性ホルモンの濃度変化が大きく影響すること

は、歯学部第5学年の前田風華さんによる「女性ライプステージに着目した歯周疾患の病態解明ーエプーリスにおける女性ホルモンの影響についてー」が選ばれた。思春期性および妊娠性エプーリスの病態の推移には女性ホルモンの濃度変化が大きく影響すること

は、歯学部第5学年の前田風華さんによる「女性ライプステージに着目した歯周疾患の病態解明ーエプーリスにおける女性ホルモンの影響についてー」が選ばれた。思春期性および妊娠性エプーリスの病態の推移には女性ホルモンの濃度変化が大きく影響すること

第93回松本歯科大学学会総会が7月7日（木）に開催された。ポスター発表は8演題が発表され、審査の結果、最優秀発表賞には歯学部第5学年の前田風華さんの「女性ライプステージに着目した歯周疾患の病態解明ーエプーリスにおける女性ホルモンの影響についてー」が選ばれた。思春期性および妊娠性エプーリスの病態の推移には女性ホルモンの濃度変化が大きく影響すること

は、歯学部第5学年の前田風華さんによる「女性ライプステージに着目した歯周疾患の病態解明ーエプーリスにおける女性ホルモンの影響についてー」が選ばれた。思春期性および妊娠性エプーリスの病態の推移には女性ホルモンの濃度変化が大きく影響すること

は、歯学部第5学年の前田風華さんによる「女性ライプステージに着目した歯周疾患の病態解明ーエプーリスにおける女性ホルモンの影響についてー」が選ばれた。思春期性および妊娠性エプーリスの病態の推移には女性ホルモンの濃度変化が大きく影響すること

は、歯学部第5学年の前田風華さんによる「女性ライプステージに着目した歯周疾患の病態解明ーエプーリスにおける女性ホルモンの影響についてー」が選ばれた。思春期性および妊娠性エプーリスの病態の推移には女性ホルモンの濃度変化が大きく影響すること

は、歯学部第5学年の前田風華さんによる「女性ライプステージに着目した歯周疾患の病態解明ーエプーリスにおける女性ホルモンの影響についてー」が選ばれた。思春期性および妊娠性エプーリスの病態の推移には女性ホルモンの濃度変化が大きく影響すること

は、歯学部第5学年の前田風華さんによる「女性ライプステージに着目した歯周疾患の病態解明ーエプーリスにおける女性ホルモンの影響についてー」が選ばれた。思春期性および妊娠性エプーリスの病態の推移には女性ホルモンの濃度変化が大きく影響すること

臨床研修指導者の講習会開催

活発な意見交換で教育変革を学ぶ

7月29日（金）と30日（土）の両日、本学講義館において、

の両日、本学講義館において、歯科医師臨床研修指導歯科医師講習会が長野県歯科医師会との共催により開催された。

今回は矢島安朝病院院長・研修管理委員長にディレクターを務めていただき、開会のご挨拶をいただいたのち、19人の参加者が3グループに分かれて講習会



参加者によるグループディスカッション

が行われた。アイスブレイクとして「今まで最も印象に残った学習体験」をテーマにディスカッションと発表をした後、今回は2020年度に改正された2022年度から本学病院においても改正された臨床研修の目標に対するカリキュラムプランニングについて、グループディスカッションと全体発表討議において活発な意見交換がなされた。

またコロナ禍を鑑みて、夕方からの講演では初めてZoomを用いたWeb講習を取り入れ、

長野県立こども病院・横山由香里看護師が ウィズコロナ時代の院内感染防止対策について講演

第1回医療安全講習会

8月22日（月）に2022年度第1回医療安全講習会を開催した。今回は長野県立こども病院感染制御室・感染管理認定看護師の横山由香里様を講師としてお招きし、「ウィズ・コロナ時代・感染対策の基本」標準予防策の重要性」と題して、院内感染防止対策につき講演をいただいた。

新型コロナウイルス・オミクロン株B.1.1.5による感染拡大第7波に突入しているが、その現状と新型コロナウイルス感染対策の基本について解説された。

感染防止には感染経路を遮断することが必要であり、そのためには標準予防策の徹底が重要である。中でも特に重要な「適切な手指衛生」、「適切な個人防護具（PPE）の使用」について、具体的な例を挙げながらわかりやすくお話しいただいた。



講演する横山看護師

また、新型コロナウイルスワクチン接種の意義についても言及され、オミクロン株に置き換わり感染予防効果は減少しているが、重症化を防ぐ効果は維持されており、医療従事者にとっては、ワクチン接種ができない人や重症化しやすい人を守り、医療サービスを止めないために

（松本歯科大学病院研修管理 音楽 淳二）

（小児科部長 大須賀直人）

元副学長・口腔生化学講座教授

原田 實先生のご逝去

〔Campus Today Vol.1 No.8(1986)〕で、実験しているときが一番楽しそうでした。



本学口腔生化学講座・初代教授でいらした原田 實名誉教授が3月11日、老衰のため静かに世を去られました。88歳でした。大学の卒業研究を含めれば、その研究生活の40年にわたって十指に余る種類の酵素・タンパク質の構造と機能の解析に携わっておられました。その一端は、本紙でも語られておられます（『College Today』Vol.1 No.7, 1982 参照）。最終講義の演題は、その名も「酵素と私」

先生のお言葉のおかげで現在の私がある

大学を卒業したばかりの新人、助手として採用して下さり、

明海大学歯学部教授・横瀬敏志先生が講演「歯科用レーザーのエビデンスと臨床応用」

歯内療法からインプラントまで

7月15日（金）、明海大学歯学部機能保存回復学講座保存治療学分野教授の横瀬敏志先生をお迎えし、大学院セミナーが開催された。

横瀬先生は、明海大学歯学部を卒業後、昭和大学歯学部口腔病理学講座助手、米国NASSA研究員、奥羽大学保存治療講座教授を経て現職に至っている。NASSAでは、スペースシャ



骨細胞などについて解く横瀬先生

今回のセミナーでは、横瀬先生らが遂行してきたレーザーが示す様々な生物学的作用、特に低出力レーザー治療であるLLLT作用に着目した骨組織での再生療法や疼痛緩和などの遺伝子レベルでの実験結果が示された。またPDT（光線力学的療法）として殺菌効果を中心とした歯内療法へのレーザーの応用を目指し、新たな分野であるレーザーエンドドンティクスの確立について言及された。

横瀬先生の研究結果から、骨の中に埋め込まれ役割がよくわかっていなかった骨細胞が、レーザー刺激を受容するセンサー

以来26年にわたってご指導いただきました。学位取得のためとはいえ、研究者としての禁じ手である「研究テーマの変更」も許して下さいました。

「研究は自由によつてよいが、年に1度の学会報告、大学院教員になる資格として、常に直近5年間で3報以上の業績を出す事」。これが教室員のノルマでした。成果が出せず、辛く苦しいときもありましたが、このお言葉のおかげで、私の現在があります。感謝に堪えません。思い出も尽きませんが、先生のお人柄を示す言葉をいくつか披露いたします。

ご自身がアメリカ留学に際して、目的を二つ持ったと言われます。一つ目は、業績を残すこと。二つ目は、本場でチャールストンを踊ること。

本誌のインタビューで、学生諸君へ一言、と問われた応え

として「スクレロシン」をはじめとするサイトカインシグナルを発信し、骨芽細胞、破骨細胞の活動をコントロールする機能を持っていることが明らかとなった。そして、口腔インプラント治療におけるレーザー治療

第4学年「歯科矯正学」8期生・廣 俊明先生が講義 舌側矯正治療について解説

舌側矯正治療の講演・指導を世界各地で行っている、塩尻市のひろ矯正歯科院長・廣 俊明先生（本学8期生）による第4学年「歯科矯正学」の正規授業

は、「科学する心で自分の生き方を考えると、無駄のない生活ができると思います」でした。

研究者とはどんな立ち位置であるか、あるいは、どんな態度の人か、と話題が進んだ時の応えは「事実を基にして語る商売」。

生化学研究室が、まだ本館の5階にあったころ、先生と私が乗ったエレベーターのドアが開められそうになった時、地下の中央実験室で実験をしていた若手の助手さんが実験道具を持ちながら飛び乗ってきました。

行き先は、原田先生と同じく5階。階に到着してドアが開くと、助手さんは片手でドアを抑えながら先生に「どうぞお先へ」と無言で促します。先生曰く「学校で一番偉いのは実験をやっている人なんだ。先に降りなさい」。いずれも先生らしい言葉として、いつまでも記憶に残ります。そして、若い研究者

の将来の夢や注意点についても言及された。

今後、歯科用レーザーの歯内療法から口腔インプラントまでの幅広い応用が大いに期待される。

（歯科保存講座 教授 増田宣子）

が7月5日（火）、対面講義にて行われた。

廣先生は8期生として本学をご卒業後、歯科矯正学講座に入局し矯正歯科を学ばれた。歯学博士を取得後の1994年に塩尻の地にて矯正歯科専門で開業、現在も日々多くの患者に対する矯正臨床に携わっておられる。本学非常勤講師として以前より講義をお願いしていたが、コロナ禍が収束せず数年断念していたが今回、万全の感染対策を実施した後に対面講義として開催された。

廣先生は講義冒頭に「皆さんはなぜ歯科医師になるのか」と話された。「口腔外科専門医、

にも是非噛みしめてもらいたい言葉として披露しました。

原田先生、ありがとうございました。御魂の平安と、ご遺族の癒しをお祈り申し上げます。

（元・口腔生化学教員 平岡行博 総合歯科学研究所特任教授）

原田先生こそ

一流の研究者・教育者

原田先生、最後にお会いしたのは昨年11月8日でした。生化学研究者としてパーキンソン病の原因であるカテコールアミン関連酵素の研究を行ってきた原田先生がパーキンソン病に罹られました。しかし幸いにも、薬剤治療が良好に進み、その後の消化器系のご病氣も無事克服され、またお会いできると確信していたのに、3月11日に安らかに旅立たれました。

その日僕は、コロナワクチン接種業務のため忙しくしていま

した。だから、気を遣って黙って天国に行ってしまったのですか？一言くらい声をかけていただきたかったですよ。ご逝去のお知らせ、お盆入りの本日知りました。皆に気を遣う原田先生らしいです。お亡くなりになる最期くらい我儘になってもよろしいのではないですか。

僕は松本歯科大学に入学してほとんど原田先生の研究室に通うことになりました。大学の勉強に興味を失っていた僕に対して、ウシ菌菌のアルカリホスファターゼ活性の解析実験の手伝いを命じてくれました。手伝いになったくないのは理解していましたが、長期休暇中ずっと実験室で試験管を振らせていただきました。

卒業後、生化学の道に進みたいという僕に対して、一流の研究者の下で学んだ方がよいとおっしゃり、断られましたよね。

で開業することも考えたが、当時日本で最初の米国矯正歯科専門医となった出口敏雄教授の下で学ぶことを決め、矯正歯科医を目指した。

矯正歯科の分野では取り分け舌側矯正治療（以下リソガル）の臨床に興味を持ち、今では日本矯正歯科学会、イギリス矯正歯科、ヨーロッパ矯正歯科、アメリカで最も著名な Angle Society 等の資格試験は全てリソガルの症例で合格している。

リソガルは治療が長い、ちゃんと治らない、喋れない、舌が痛い、歯根吸収を起こす、歯周病になりやすい、顎関節症になる等の声を聞くが、多くの臨床を経験し長い間治療経過を診てきた結果、リソガルだからということは当てはまらないという。廣先生はリソガルの臨床治療例を余すところなく供覧し、講義をしてくださった。

講義の最後には、「歯科医師となる皆さんには、どのような



舌側矯正治療について語る廣先生

受験生の皆さんへ

見せてほしい 君の個性 君の情熱

総合型選抜（I期）

試験日 10月29日（土）

出願期間 10月11日（火）～10月26日（木）

一日体験入学

① 9月11日（日） ② 10月2日（日）

※9・10月開催分のみ掲載

開催時間 9:30～15:00（受付 9:15～）

●キャンパスツアー ●ランチ体験 ●模擬実習 ●入試説明・進学相談 など

※参加希望の方は、本学ホームページまたは下記までご連絡ください。

■お問い合わせ■

HOT LINE 0263-54-3210

松本歯科大学 入試広報室

www.mdu.ac.jp

人事異動

でも、結果的に原田先生と同じ道を歩んできましたよ。実験室で研究を行っている時と学生とお話している時の楽しそうなお姿が忘れられません。

原田先生こそ、一流の研究者・教育者です。教授室なんか必要無いと、低温実験室のコンプレッサーの音が鳴り響く横にデスクを置き、笑顔で仕事をされてきた原田先生、思い出は山ほどあります。これからも、私たち教員そして松本歯科大学をお守りください。

9月行事予定

5月（日）SD研修会

5月（月）16日（金）前期定期試験（衛生学院第1・2学年）

11日（日）一日体験入学（歯学部）

12月（月）後期授業開始（第1～3学年）

26日（月）27日（火）前期定期試験（衛生学院第3学年）

27日（火）Ⅲ期試験（第6学年）

28日（水）発表会（大学院）

分野でも良いが、他の人がやらないことをやり、患者さんの喜ぶ治療、何か特色のある治療をしてほしい」とエールを送り、講義を結んだ。

授業後には、学生から「廣先生の特別講義の内容は興味深かった」「矯正学は奥が深いなと感じました」などの声が寄せられた。



Matsumoto Dental University SNS Information



LINE



twitter



Instagram



facebook